

新宮山彦ぐるーぶ第1973回

大日岳・大日如来座像台座下石組み調査と砂袋荷上げ

◇実施日：2018年5月20日（日）晴れ後曇り

◇参加者：川島 功、沖崎吉信、濱野兼吉、児嶋道夫、三井幹雄、

上村洋司・和美、野崎 肇、今中三恵子、梶野照雄。

計10名

昨年の台風で台座から転落して一部が破損した大日岳山頂の大日如来坐像については、前鬼小仲坊・五鬼助さんの意向もあり、現状のまま安置するが、下部石組みの補強と台座接合部のネジ止め強化を行う事になった。

5月13日に事前準備を予定していたが、降雨のため延期し、20日の実施となった。2〜3kgの小袋にした砂5kgと雨水を溜めるためのポリ容器等(140L)を大日岳山頂へ荷揚げした。



沢登り準備中

会友・瀧本(炉端山友会)氏到着

小仲坊にて

前鬼林道ゲート午前8時集合なので、午前5時に家を出る。思ったより通行量が少なく、ゲートには7時15分に到着、沢登りのグループが準備中だった。

パンをかじってコーヒーを飲んでいると、会友・瀧本さんのグループ(炉端山友会)が到着。総勢16名の大所帯で関伽坂尾根を登り、太古ノ辻を経て石楠花尾根から小池の宿分岐手前ピークから小仲坊へ下るということで、此処から歩いて出発される。午前8時ちよつと前に沖崎車が到着、瀧本グループの話をすると「砂を少し上げて貰おう」と小仲坊へ先行する。三井車(野崎氏同乗)がまだ到着していないので、梶野車に同乗する今中さんと2人で三井車の到着を待つ小仲坊へ向かった。



砂を補充



小仲坊出発



ハクビシン?

小仲坊に着くと瀧本さんグループ(炉端山友会)は、まだ出発しておらず、砂の荷上げは頼めたようだ。

瀧本グループが荷上げてくれたお陰で準備した砂が足りず、我々が荷上げる砂を小仲坊・宿泊所横に積み重ねていた砂袋から補充してザックに入れた。

出発しようとする、登山道を小動物がウロチョロしているのが目に入った、上村さんが近づくと逃げ出す様子がない。石垣の下にうずくまって寝ているようだ。ここに住み着いているのかもしれないが、ハクビシンかと思うがよく判らない。

朝は寒かったが、歩き出すとすぐに暑くなってきた、20分歩いて最初の休憩、上着を脱いで歩きやすくなった。去年設置した階段の段数表示が読みづらくなってきたので、児嶋さんをお願いしたテプラを貼りながら登る。二ツ岩でゆっくり休憩して、10時50分に太古ノ辻到着。大日岳西側の鞍部で昼食にすることにした。



テプラを貼りながら



二ツ岩で休憩



太古ノ辻到着！

昼食後、大日岳山頂へ。児嶋・今中・梶野は、雨水貯水槽の設置工作、他メンバーは台座下の石組みの調査と再安定化の作業を行う。山頂部は狭くて、平らな場所が殆どなく、おまけに樹木が多いので、雨水を受けるシートを張るのに苦労した。シートがどの程度の効果を上げるかは未知数だ。石組みの安定化もすんなりとはいかず、南側を上げると東側が



坐像を降ろし石組み調査



大日如来座像再設置



新緑の大日岳山容



西側鞍部で昼食後、全員で



大日如来坐像を降ろす



オイル缶+プラケースの雨水貯槽



シートで受水ポリタンク設置



下がって、東側を上げると北側が上がる、の繰り返しで、水平に台座を置くのは難しい。坐像を降ろす時も上げる時も、足場が狭く、且つ坐像安置時(大正13年)には無かったと思われる樹木のが上方を塞いでいて、像の重さよりこれらの障害が作業の困難さに拍車をかけているように思えた。約1時間で作業終了、大日岳を下山する。

沖崎・三井・野崎・今中さんの4名は、鎖場を下山。「どっちへ行くの」「そこは左」とか「ちよっと待ってー」の声が聞こえていた。



太古ノ辻に戻る

炉端山友会・荷上げの砂袋

無事下山の勤行

太古の辻まで降りると「ここより 南奥駈道」標識の根元に砂袋が積まれていた。瀧本グループが荷揚げして下さった分(約20kg強)で、北側の岩陰に移動して保管した。

大日谷から南側尾根の登山道に取り付く場所を見落とし、大日谷を直登した人がいたので、この場所にトラロープを設置し、三井寺の標識も場所を変えてわかりやすくした。

二ツ岩で休憩して、15時10分に小仲坊に帰着。

五鬼助さんが用意してくださったお茶と手作りの甘小豆・餅菓

子で休憩。三井さん導師で勤行後、帰る用意をしていると瀧本グループが帰って来られた。

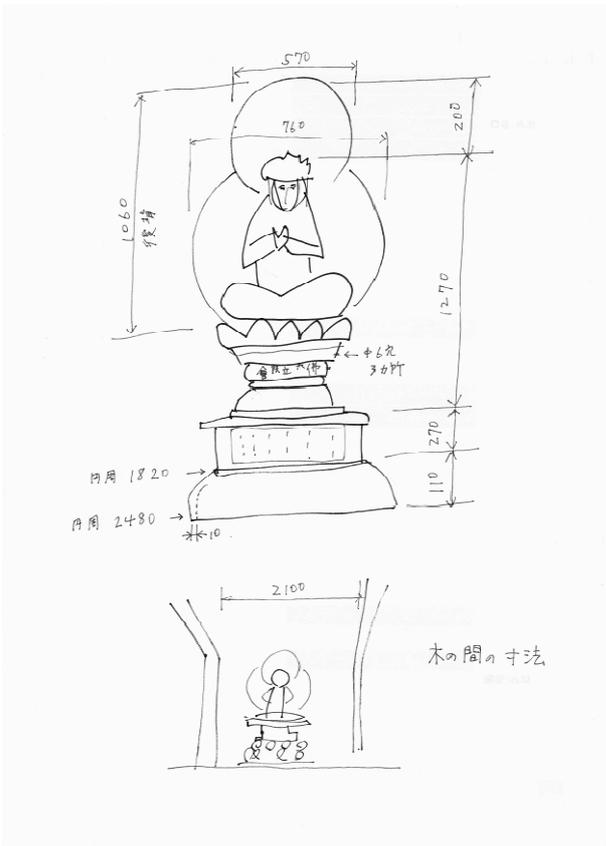
荷上げのお礼を述べ、瀧本さんから登山道の状況などを聞き、五鬼助さんに挨拶して小仲坊を後にし、池郷林道ゲートで各車が帰路に着いた。

最後に、砂袋荷上げに協力して下さった炉端山友会の方は(敬称略)、岩崎武司、岡本新次、西村昌司、三浦秀夫、山口 修、小中雅美、伊藤順子、大橋澄子、林 良子、安田ますみ、吉田敬子、平田美紀、木陰智子、庄野芳美。 斉藤和美・瀧本昭太郎(当会友)。の16名です。賛同頂き誠に有難うございました。

行動タイム

8:25前鬼小仲坊8:35→9:50二ツ岩→10:50太古ノ辻11:00→
11:15大日岳西側鞍部(昼食)11:50→12:00大日岳(作業)13:05→
13:25太古ノ辻13:35→14:15二ツ岩→15:10前鬼小仲坊15:40。

(記:梶野)



野崎氏作図